文化財の紹介

先人の軌跡をたどる

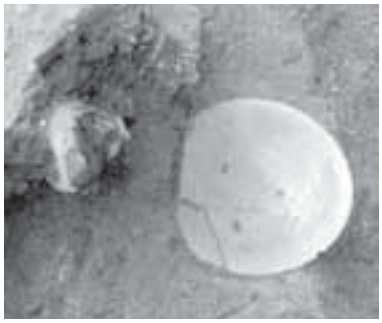
『埋蔵文化財』

皆さん「埋蔵文化財」という言葉を聞いたことがありますか？　文化財と聞くと、奈良の興福寺阿修羅像や東大寺の大仏などが思い浮かぶかもしれません。では、埋蔵文化財となるとどうでしょう。「何だろう？」と思う方が大半ではないでしょうか。

埋蔵文化財は、文化財保護法では『土地に埋蔵されている文化財』と記されています。つまり、地域の歴史や文化が残したものの中で、古墳など、今でもその形をとどめているものだけでなく、現在はなくなっていても、もともとはそこに建っていた家などの跡（遺構）や、昔の人が作った土器や石器、生活道具として使っていた茶わんなど（遺物）の埋蔵文化財は、地域の文化を知る上でなくてはならない大切な財産なのです。

▲土に埋まっていた窯ヶ根1号窯

さて、埋蔵文化財が埋まっていると周知されている土地を「埋蔵文化財包蔵地」と呼び、ここで開発を行うには、文化財保護のため事前の届け出が必要です。市内には、埋蔵文化財包蔵地が約２００個所あり、市ではその場所を示した地図を作成するために現地を歩き、地面に落ちている遺物の散布状況を調べたり、市史などの文献資料から遺跡を調べることでその範囲を定めました。



▲土の中から発見された陶器

現在の市内の様子は昔と変わっていますが、多くの土の中では、何百年、何千年も前の生活の跡が眠っています。もしかして、今私たちが暮らしている場所の下でも、古代の人たちが生活していたかもしれないと考えると、歴史のロマンを感じます。

プラザイベントガイド

文化プラザ　☎㊺5711

高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト

～ミューズたちの祭典～

と　き：10月30日(土)午後３時開演
ところ：サンホール
入場料：一般　3,500円
　　高校生以下　1,500円

全席指定

※未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。

9月5日(日)販売開始！

取扱窓口

［文化プラザ］窓口販売／午前９時～　発売日はお一人様５枚まで
電話予約／正午～（６日以降は午前９時～）
※窓口で完売の場合、電話予約はありません。

［チケットぴあ］☎0570-02-9999　Pコード：103-791
受付開始／午前10時～

詳細については、お気軽にお問い合わせください。

広報とき　2010 8.15　vol.1484

発行・編集　土岐市役所秘書広報課広報聴係
〒509-5192　土岐市土岐津町土岐口2101
☎㊿1111・内線186

VEGETABLE OIL INK
環境にやさしい植物油インキと再生紙を使用しています